

富士山世界文化遺産登録 11 周年記念講演会



富士山は怒っている!

今の富士山は世界文化遺産として相応しい山なのか

富士スパルライン

記念講演会の目的

今回の本会総会後の記念講演会は、当日が、富士山が世界文化遺産に登録された 2013 年 6 月 22 日から 11 周年に当たることを記念して開催します。今の富士山は、インバウンドの拡大によりオーバーユースの問題が多発・深刻化して、世界文化遺産に相応しくない、恥ずかしい状態になっています。

そこで「富士山学」の専門家からの最新の富士山情報の提供や富士山の植生を知る植物学者からの解説、さらに参加者との意見交換を含めて議論を行い、富士山の環境保全のあり方や対策を考えます。

また、今後の自然環境の改変・破壊が危惧される「富士山登山鉄道計画」や弾丸登山、登山者規制、入山料徴収などの多様な問題について参加者と意見交換すると共に、日本の宝物・世界の宝物である富士山を、今後、どのように守り・伝えていくのかについて提言します。

2024年 6月22日



14:40~17:40

三島商工会議所・TM〇ホール(静岡県三島市一番町 2-29)

zoom

ZOOM でも参加可能です。下記よりご視聴ください。 ミーティング ID:836 8880 5245 パスコード:21452

基調講演

傷ついた富士山を救え

一富士山登山鉄道計画の問題点とは一

GW 三島専務理事·元都留文科大学教授·農学博士 渡辺豊博

話題提供

自然の宝庫・富士山の植物・その価値とは

富士山自然誌研究会元会長•相談役

菅原久夫氏

パネル

富士山の環境保全のあり方を考える(参加者との意見交換など)

富士山自然誌研究会元会長•相談役

菅原久夫氏

コーディネーター

ディスカッション

GW 三島専務理事 · 元都留文科大学教授 · 農学博士 渡辺豊博

【主催・お問合せ】NPO法人 グラウンドワーク三島 (担当:美和・山下)

〒411-0857 静岡県三島市芝本町 6-2

TEL:055-983-0136 FAX:055-973-0022

E-mail:info@gwmishima.jp URL:http://www.gwmishima.jp/

グラウンドワーク三島 LINE 公式アカウント



講師プロフィール



渡辺 豊博

静岡県職員として原兵衛川の計画実施に携わる。NPO推進室長などを経て、2008年より都留文科大学教授。16年より同特王教授。農学博士。富士山学や市民西島を開議。GW三島をはじめ9つのNPO法人の事務局長職を歴任。



菅原 久夫 氏

横浜国立大学卒業。中学、高校、 短大、大学で教鞭をとる傍ら、世 界各地をめぐり植物の生態調査、 研究を行う。富士山自然誌研究会 元会長(現相談役)、植生学会会員。



富士山本宮浅間大社



水位低下で現れた山中湖岸のゴミ

山梨県・富士スバルラインを走行する富士山登山鉄道の概要



LRT



- ・法制度への適合性が高い
- ・比較的氷雪に強い
- ・低騒音、低振動、バリアフリー性に優れる
- ・緊急車両との併用が可能
- ・下り勾配で速度制限を受ける
- ・雪崩に弱い

